

S.30's

昭和30年代

昭和29年4月1日、人口3万1千52人で発足した河内長野市。舗装されていない河内長野駅前には、ボンネットバスや三輪自動車走っていました。行商や牛のせり市、ねずみ退治広報力など、今ではちよつとびっくりするような光景も、当時を知る人たちにとっては懐かしいかも知れませぬ。



行商 (35年)



映画館 (33年)



石仏青年団土俵開き (31年)



ごみ収集 (39年)



牛のせり市 (33年)



河内長野駅前 (30年)



自転車標識一斉付け替え (32年)



交通パレード (33年)



ねずみ駆除 (31年)



水難防止の看板立て (38年)



第2室戸台風 (36年)



河内長野駅構内 (36年)

29年

4月 市制施行▽初代市長に小柴竹虎氏、初代議長に高岸宗次氏
7月 「市章」「河内長野八景」決定

30年

1月 ジェーン台風で大きな被害を受けた落合橋が修復
7月 本市初の市営住宅である三日市住宅が完成
8月 「市民歌」を制定

31年

1月 旧市庁舎落成式
5月 地財法の適用を決議▽6か年で赤字解消へ

32年

5月 長野遊園に展望台ができる
7月 水道料金を従量制に▽全家庭にメーターの取り付け始まる
10月 第1回市民体育祭を開く

33年

4月 金剛山、岩湧山周辺の市域が金剛生駒紀泉国定公園に指定
7月 緩速ろ過池が西代水源池に完成
11月 天見・加賀田地区で有線放送電話がスタート

34年

4月 電報電話局が河内長野駅前へ元

35年

5月 七ツ辻交差点で交通量調査を実施▽1日の交通量自動車(単車含む)3千608台
8月 長野小学校に本市初のプールが完成

36年

3月 ソメイヨシノの若木3千本を長野遊園に植樹
9月 第2室戸台風で市内に大きな被害

37年

3月 「交通安全都市」を宣言
10月 給水人口5万人に備え、水道拡張6か年計画を策定

38年

5月 「健康都市」を宣言
11月 小中学校でミルク給食始まる

39年

4月 七ツ辻で1日9千724台自動車(単車含む)が通過▽35年の約3倍に
7月 寺ヶ池公園プール、寺ヶ池公園野球場がオープン